体験交流と教育民泊から

長崎県・北松浦半島

松浦党の里の感動体験から学ぶ探究学習
漁村・農村での民泊体験

私たちの活動の舞台は九州の西端、長崎県北部に位置する北松浦半島とその周辺の島々からなる地域です。源平合戦や元寇の折に活躍した「松浦党水軍」の本拠地でもあります。この歴史豊かな土地の生業をまるごと体験できるのが「松浦党の里ほんなもん体験」です。漁村農村での民泊体験は、ありのままの暮らしや自然の営みの中で、家族の一員として過ごし、豊かな心を育む感動のプログラムです。民泊体験の受け入れ能力は最大約200人、8地区からなる受け入れ地区の約80戸の民家が支えています。

最大200人の受け入れ能力を有する船釣り体験

◆全国有数の漁業体験受け入れ能力

当地域は、対馬暖流と数多くの島々やリアス式海岸からなる複雑な海岸地形の影響により数多くの魚介類に恵まれ、湾や入り江では魚類の養殖業も行われるなど多種多様な漁業が営まれています。

この特色を生かしたプログラムが、船釣り、定置網漁、刺網漁、港釣りなどの漁業体験です。体験プログラムに用いる全ての漁船は安全面から遊漁船業法に係わる遊漁船登録を行っており、その数は約50隻に及び、漁業体験は最大200人の受け入れ能力を有しています。

養殖場での餌やり体験

また、その他にも多様な生業や地区の特色を生かした味覚体験、農業体験、定置網漁体験などの海をフィールドとした漁業体験では、それらを生業としているほんものの漁師がインストラクターを務めますので、選択した体験に対して生徒は事前学習および質問項目などを自ら考え、体験当日の体験プログラムを実施する中で、現在の海の現状を体験インストラクターから聞くことができますので、自ら考え、現地で質問し、実体験をもとに考察した上でより深い答えを導きだす探究学習が可能です。

◆体験型教育旅行が秘める可能性

「松浦党の里ほんなもん体験」での体験型修学旅行は、体験や民泊での交流を通してコミュニケーション能力や生きる力を育むことを目的としております。そして、それらのプログラムを通して、1次産業や田舎の現状を見て・聞いて・触れて、日本の地方が抱える問題そして相対的に都市部が抱える課題について考えることで、主体的に深く学ぶ機会につながることを願っております。

地区の特色を生かした体験プログラムの一つ、森林間伐

家族の一員として過ごす民泊

一般社団法人　まつうら党交流公社
〒859-4778 長崎県松浦市御厨町田代免601
TEL 0956-41-7171　FAX 0956-75-3001
Email:kouryu-1ban@matsuurato.jp
URL:https://www.honmono-taiken.jp/

愛媛県・南予地域

令和6年度11校2千人が民泊体験
日本屈指の農林漁業営み体験

愛媛県南西部に位置する南予（なんよ）地域は、4市（宇和島市、八幡浜市、大洲市、西予市）、5町（内子町、伊方町、松野町、鬼北町、愛南町）からなり、海、山、川の自然に恵まれ、農林漁業の営みが盛んです。

温暖な気候に恵まれたリアス式海岸では、生産量日本一を誇るマダイやシマアジ、真珠などが養殖されています。また、日本農業遺産に認定された「愛媛・南予の柑橘（かんきつ）農業システム」は急傾斜地の段々畑が特徴で、壮大な景観とともに日本一の〝柑橘王国・愛媛〟の屋台骨を担っています。宇和島城や内子、大洲、宇和の古い町並みなど、歴史文化遺産も多く、日本一細長い佐田岬半島や四国西予ジオパーク、滑床や成川の渓谷など多様な自然環境を有しています。

日本農業遺産に認定された柑橘農業システム

■最大10クラス400人の受け入れが可能な民泊

南予地域では、豊かな自然と多様な農林漁業の営みを生かした教育旅行プログラム「ふるさと南予感動体験」の受け入れを進めています。その根幹は、最大100軒400人の受け入れが可能な「民泊」にあり、ありのままの暮らしの中、生徒の皆さんをお客さまではなく家族の一員として迎え入れます。

一方「体験」は、日本屈指の農林漁業拠点での食育体験、海山川3拍子そろった自然を存分に楽しむ自然体験、さらに民泊先家族と一緒に過ごす「ふれあい交流体験」（家業体験）など、多様なプログラムを用意し、季節や希望に応じたコーディネートを実施します。

体験型SDGs学習の一つ、養殖マダイへの餌やり体験

■二つのSDGs学習プラン

南予地域では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、民泊を絡めた「南予版PBL」（課題解決型学習）と、日帰りの「体験型SDGs学習」の二つのプランをご用意しています。「南予版PBL」では、民泊先へのインタビューや、各種体験時の実体験を足がかりに、チームごとに地域課題の解決策を検討し発表します。「体験型SDGs学習」では、体験プログラムごとにひも付けられたSDGsのターゲットと、グローバル指標について、実体験を通して学びを深めます。

郷土料理づくり体験

船釣り体験

例えば、生産量日本一の「養殖マダイへの餌やり体験」では、目標12「つくる責任つかう責任」のターゲット⑤⑧などについて、柑橘王国・愛媛での「みかん山整備体験」では、目標2「飢餓をゼロに」のターゲット④および目標15「陸の豊かさも守ろう」のターゲット④などについて学びます。

いずれも、SDGsの枠組みの中で生徒自らが身近な事例と結び付けることで、SDGsの〝自分ごと化〟を図ることを狙っています。

■モデルコース

広島平和学習や松山市内班別自主研修との組み合わせが定番です。広島から松山までは高速船で80分、松山から南予各地域まではバスで1～2時間程度です。日中の体験は、民泊先家族と一緒に過ごす「ふれあい交流体験」（家業体験）、各種の農林漁業体験などの「選択体験」のいずれにも対応しています。

一般社団法人　八幡浜市ふるさと観光公社
〒796-8501 愛媛県八幡浜市北浜1-1-1
TEL 0894-22-0855　FAX 0894-22-5653
URL https://furusato-nanyo.com/
◀教育旅行用ホームページ

高知県・四万十・足摺エリア

「主体的・対話で深い学び」でSDGs考える
日本最後の清流を体験

四国西南部に位置する高知県の四万十・足摺（幡多）地域は、日本最後の清流といわれている「四万十川」を中心に「足摺岬」など山、川、海と多様な自然環境に恵まれた地域です。この豊かな自然環境を生かしたさまざまな体験プログラムを商品化しており、全国に誇れる自然体験型観光の先進地を目指しております。

四万十川でのカヌー体験

■SDGs学習プログラム

自然豊かな幡多地域で、「主体的・対話的で深い学び」を通して、持続可能な社会を未来につなぐために、自分たちは主体的に何ができるかを考えます。

■体験プログラム

体験プログラムは、「何にもないのに、なんでもある」をキーワードに豊かな自然が残っている田舎だからこそできる種類を超える体験プログラムを提供しております。

防災学習で砂浜へ

人気が高い「カツオのわら焼きタタキづくり体験」

■田舎暮らし体験

特に大都市圏の学校から高い評価を得ているのは、一般の農山漁村家庭の〝ありのままの暮らし〟を体験できる「田舎暮らし体験」です。現在、受け入れ家庭数は80軒を超え、1日最大300人程度の受け入れが可能となっています。山、川、海に恵まれたこの地域では、自然を知り、触れ合うことで自然とともに生きる力を養うことができます。

■カツオのわら焼きタタキづくり体験

高知の食文化の代表でもあり、一番人気です。漁師のおじさん、おばさんがインストラクターとなり、生徒自らがカツオ1本を丸ごとさばいてわらで焼き、タタキを作って食べます。この体験によりカツオ漁の歴史や高知の食文化などを感じ、食材への感謝の気持ちを育むとともに、魚嫌いの生徒も自然と食べることができるようになります。

自然と人との共生の形を学ぶSDGs

■四万十川カヌー体験

初心者でも安全かつ気軽に体験できます。カヌーから見る自然景観は、日本の原風景とも言えます。最後の清流、四万十川を見ることのできる貴重な体験となります。

■防災学習

地震などの自然災害から身を守り、生きる力を育てるプログラムを用意しています。過去に起こった事例を学ぶのではなく、これから起こり得る近い将来の災害について自分たちがどのような行動ができるかを考え、一人一人の防災意識を高めるためのプログラムとなっております。

■受け入れ態勢

受け入れ窓口の幡多広域観光協議会は、高知県と幡多6市町村（四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村）で組織し、四万十・足摺地域でしか体験できない豊かな自然、食、伝統文化、生活や人と人との心のつながりを生徒に感じていただける安全で信頼性の高い体験プログラムを提供できるよう、官民が一体となって取り組んでおります。

一般社団法人　幡多広域観光協議会
〒787-0014 高知県四万十市駅前町10―20
TEL 0880-31-0233　FAX 0880-31-0660
E-mail syuryo@hata-koiki.com
URL https://www.hata-kochi.jp/

全国ほんもの体験ネットワーク
全国教育民泊協会　加盟地域

一般社団法人　南知床標津町観光協会
〒086―1653　北海道標津町南3条西1丁目1―6
☎0153―85―7226

一般社団法人　久慈市ふるさと体験学習協会
〒028―0051　岩手県久慈市川崎町1―1
☎0194―75―3005

NPO法人　体験村・たのはたネットワーク
〒028―8402　岩手県田野畑村北山149―10
☎0194―37―1211

越後田舎体験推進協議会
（公益社団法人　上越観光コンベンション協会）
〒942―0004　新潟県上越市西本町4―18―12
☎025―543―2777

一般社団法人　秩父地域おもてなし観光公社
〒368―0032　埼玉県秩父市熊木町9―5
☎0494―26―6260

株式会社　南信州観光公社
〒395―0001　長野県飯田市座光寺3349―1エス・バードE棟2F
☎0265―49―4737

一般社団法人　COLORsプラス
（若狭路はあとふる体験）
〒919―1131　福井県美浜町木野21―4―1
（（株）旅工房内）　☎0770―32―2222

一般社団法人　近江日野交流ネットワーク
〒529―1698　滋賀県日野町河原1―1
☎0748―52―6562

甲賀市都市農村交流推進協議会
（甲賀市農業振興課）
〒528―8502　滋賀県甲賀市水口町水口6053
☎0748―69―2192

ただいまステイ東近江運営委員会
（東近江市観光協会）
〒527―0023　滋賀県東近江市八日市緑町25―4
☎0748―29―3920

一般社団法人　大和飛鳥ニューツーリズム
〒634―0012　奈良県明日香村島庄5
☎0744―54―1525

一般社団法人　南紀州交流公社
〒649―2523　和歌山県白浜町安居306―1
☎0739―53―0055

広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会
（広島商工会議所）
〒730―8510　広島県広島市中区基町5―44
☎082―555―8081

一般社団法人 南阿波観光局 教育旅行推進室
〒775―0006　徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村14
☎0884―72―2622

一般社団法人　そらの郷
〒778―0005　徳島県三好市池田町シマ995―1
☎0883―76―0713

一般社団法人　幡多広域観光協議会
〒787―0014　高知県四万十市駅前町10―20
☎0880―31―0233

一般社団法人　八幡浜市ふるさと観光公社
〒796―8501　愛媛県八幡浜市北浜1―1―1
☎0894―22―0855

一般社団法人　まつうら党交流公社
〒859―4778　長崎県松浦市御厨町田代免601
☎0956―41―7171

五島市体験交流協議会
（株式会社　ＪＳＨ）
〒853―0005　長崎県五島市末広町3―4
☎0959―76―3600

北きりしま田舎物語推進協議会
（小林まちづくり　株式会社）
〒886―0008　宮崎県小林市本町16
☎0984―22―3020

沖縄体験ニライカナイ
〒904―0416　沖縄県恩納村山田3111
☎098―964―1616